

さがえ市議会だより

令和4年(2022)

Letter

08/05

No.154



特集

第40回神輿の祭典開催に向けて

寒河江神輿會 + 寒河江市議会

Topics

令和4年度第2回定例会

新コーナー「議員の横顔」

今号に掲載している神輿の祭典の写真は、全てコロナ禍前に撮影されたものです。



特集 寒河江神輿會 + 寒河江市議会

新型コロナウイルス感染症の影響により2年もの間中止となってしまった「神輿の祭典」。何度も話し合いを行い、今年度は渡御参加者は県内在住者とし神輿の数を制限する等、感染症対策を講じて開催できるよう準備を進めています。今回、寒河江神輿會の皆さんに神輿會の歴史や今後の展望について伺いました。

まずは「神輿の祭典」と「寒河江神輿會」の歴史について教えてください。

■寒河江の神輿のお祭りは1983年(昭和58)の熱狂裸神輿から始まりました。そこから年を追うごとに参加団体が増え、同時に本神輿を建造し保存会を立ち上げる団体も始めたため祭りの規模は年々大きくなっていきました。

それに伴い、参加団体のとりまどめや調整、親睦などを行う必要があったため1989年(平成元年)に寒河江神輿會を誕生させました。その後1997年(平成9年)にお祭りの事務局を社団法人寒河江青年会議所から寒河江神輿會に移し、お祭りの名称も「神輿の祭典」と定められました。

以降、寒河江神輿會は神輿の祭典と神輿を愛する人たちとともに歩み、寒河江市のまちづくりに貢献してきました。



コロナ禍での活動への影響と現状をお聞かせください。

■神輿に関わる活動はそもそも人と人が集まることで成り立つものです。それがコロナで人との接触ができない、集まることができないという事態になり、神輿の集まりを根底から否定されたような形になってしまいました。

このような状態が、一時的ならまだしも2年の長きに渡り続いたため、集まらないことへの慣れ、神輿に対する熱意の低下を招き、私たちも含め、神輿中心で1年が回っていたような人たちの生活環境が一変してしまいました。

その影響で、ただでさえ担ぎ手不足や後継者不足が課題となりつつあった各神輿會の活動はさらに難しくなっていて、今後どのような形で活動を再開できるのか、見通しが立たない状況にあります。





このようななか、どのようにしたら復活することができるのか、神輿への情熱を再燃させることができるのか、ウィズコロナにおける神輿とはどのようなものか、日々頭を悩ませているところがあります。

市民の中には「神輿の祭典」は知っているけれども、「神輿」に全く馴染みのない人もいます。そういった方のために、神輿の魅力を教えてください。

■神輿という一本の柱のもと、老若男女問わずいろいろな人が集い、一緒に担ぐ。それが神輿の魅力であり、祭りの魅力でもあると思う。

■「神輿を担ぐ」のに、なにか必要な技術とか資格はなく、やることと思えば誰でもできることだけでも、同じ目標に向かって一人一人

が団結し、達成する。この達成感が胸が熱くなるわくわく感・期待感につながっていると思う。

■担いでみないとわからないし、か言えないのですが、普段お会いしていない方と一緒にやって、最後まで担ぎきった時の達成感。この達成感が神輿の最大の魅力だと思います。

■その質問に答えるのが一番難しく、汗だくになるほど熱い思いして、肩が痛くなって、なんのためにやっているのか、なんでこんなに一生懸命やりたいのかと、自分でも思う時がある。

一言で「神輿を担ぐ」と言っても、いろんな役目があって、みんな自分がやりたい役目で一つの目標に向かっていくんですよ。仕事では役目は決まっていますが、神輿は何にも制限されることのない、自分自身を自由に表現することができる場所なんじゃないかと考えています。



今後、寒河江市議会に期待することがあればお聞かせください



■9月の定例会を、半纏を着用した「神輿議会」として実施してもらうなど、寒河江の神輿のPRに協力していただくとありがたいですね。

■議員の皆さんから市民の側にたったサポートをもらうことで、一緒に「神輿の祭典」を盛り上げることに繋がればと考えております。

「寒河江神輿會」の皆さん、ありがとうございました。

今年3年ぶりに復活予定の「神輿の祭典」、コロナに負けない！

寒河江市議会も「寒河江神輿會」と「神輿の祭典」を応援します！



ここがポイント

臨時会・定例会で議決した議案のうち、特に皆さんに知っておいてほしいことをピックアップします。

議第29号 チェリースポーツパーク拠点施設整備工事請負契約の締結について 新市民浴場建設のため請負契約を締結

新市民浴場を建設する「チェリースポーツパーク拠点施設整備工事」施工のため、請負契約を締結するものです。

- 契約金額 6億9080万円
- 契約の相手方 伊藤建設株式会社
- 完成予定日 令和5年3月31日



新市民浴場浴室 (イメージ図)

議第30号 令和4年度寒河江市一般会計補正予算(第2号) 歳出第3款 民生費 【子育て世帯生活支援特別給付事業】

低所得の子育て世帯に特別給付金を支給

○子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費 4267万8千円
新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食費などの物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対し、特別給付金を支給することにより、その実情を踏まえた生活の支援を行うものです。

議第30号 令和4年度寒河江市一般会計補正予算(第2号) 歳出第3款 民生費 【保育所運営事業】

なか保育所に階段昇降車を導入

【こんな質疑が行われました】

- Q. 導入予定のものはレール等で昇降させる、常設タイプのものなのか。
- A. 使用しない時には収納可能な階段昇降車を導入予定です。これは保育所が避難所として使用される際にも活用できるものと考えております。



7月に導入された階段昇降車

議第30号 令和4年度寒河江市一般会計補正予算(第2号) 歳出第10款 教育費 【文化財保護庶務事業】

大江広元公ゆかりの地である本市の歴史を広く情報発信

○文化財保護庶務事業費 798万円
NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」に大江広元公が登場していることから、大江氏が治めた本市における400年の足跡を県内外に発信することで、本市の歴史に興味関心を持っていただくとともに、本市への交流人口の拡大を目指していくため、大江広元公ゆかりの地「寒河江」事業をタイムリーに展開していくものです。

議第33号 次世代子育てステーション整備工事請負契約の締結について

屋内型児童遊戯施設等建設のため請負契約を締結

チェリーランド再整備の一環として建設される“学びと遊びの空間が共存する”屋内型児童遊戯施設等（次世代子育てステーション）の整備工事を施工するため、請負契約を締結するものです。

- 契約金額 12億244万3千円
- 契約の相手方 チェリーフラワーパーク株式会社
- 完成予定日 令和6年3月25日



屋内型児童遊戯施設内の大型遊具（イメージ図）

令和4年第1回臨時会
令和4年第2回定例会

提出議案等と採決結果

可決・否決……一般議案、予算等
同意・不同意……人事案件等
認定・不認定……決算議案等
承認・不承認……専決処分議案等
採択・不採択……請願・陳情

令和4年第1回臨時会

議案番号	議案名	採決結果	議案番号	議案名	採決結果
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて（令和3年度寒河江市国民健康保険特別会計補正予算（第2号））	承認 (全会一致)	承認第5号	専決処分の承認を求めることについて（寒河江市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承認 (全会一致)
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて（寒河江市市税条例等の一部を改正する条例）	承認 (全会一致)	議第29号	チェリースポーツパーク拠点施設整備工事請負契約の締結について	可決 (全会一致)
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて（寒河江市都市計画税条例の一部を改正する条例）	承認 (全会一致)			

令和4年第2回定例会

議案番号	議案名	採決結果	議案番号	議案名	採決結果
議第30号	令和4年度寒河江市一般会計補正予算（第2号）	可決 (全会一致)	請願第2号	令和4年度水田活用の直接支払交付金の見直しに関する請願	採択 (全会一致)
議第31号	寒河江市国民健康保険税条例及び寒河江市介護保険条例の一部改正について	可決 (全会一致)	請願第3号	「中小業者に悪影響を及ぼすインボイス制度を中止すること」を求める請願	不採択 (賛否表参照)
議第32号	寒河江市公民館に関する条例の一部改正について	可決 (全会一致)	議案案第4号	令和4年度水田活用の直接支払交付金の見直しに関する意見書の提出について	可決 (全会一致)
議第33号	次世代子育てステーション整備工事請負契約の締結について	可決 (全会一致)			

賛否表（賛否が分かれたものや、退席などがあった場合に表示しています。）

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	採決結果
	國井 輝明	太田 陽子	鈴木 みゆき	安孫子 義徳	月光 裕晶	後藤 健一郎	渡邊 賢一	古沢 清志	佐藤 耕治	太田 芳彦	阿部 清	沖津 一博	荒木 春吉	柏倉 信一	木村 寿太郎	伊藤 正彦	
請願第3号	※	×	○	×	×	×	○	×	×	○	×	○	○	○	×	×	不採択

○は賛成、×は反対、※議長は採決に加わらない。

請 願 ・ 意 見 書

令和4年度水田活用の直接支払交付金の見直しに関する請願・意見書

請 願 者：さがえ西村山農業協同組合 代表理事組合長 安孫子常哉
さがえ西村山農協農政対策協議会 会長 安孫子常哉
紹介議員：佐藤耕治、阿部清、沖津一博、木村寿太郎、柏倉信一

【請願概要】

下記項目について、国への意見書提出を求める。
・ 交付対象水田を畑地化した場合であっても、需要のある畑作等の生産の維持・拡大が可能となるよう関連施策を見直したうえで拡充すること
・ 輸入乾牧草の価格高騰が続いていることを踏まえ、生産の維持・拡大に向けた支援策を講ずること

この請願は賛成多数で採択しました。

また、請願項目に関する意見書は賛成多数で可決し、国の関係機関等に送付しました。

意見書全文はこちらから



「中小業者に悪影響を及ぼすインボイス制度を中止すること」を求める請願

請 願 者：西村山民主商工会 会長 鈴木忠太郎
紹介議員：太田陽子、渡邊賢一

【請願概要】

下記項目について、国への意見書提出を求める。
・ 中小事業者やフリーランスの再起の妨げになる消費税インボイス制度を中止すること

この請願は賛成少数で不採択としました。

議 論 ク ロ ー ズ ア ッ プ

〈『中小業者に悪影響を及ぼすインボイス制度を中止すること』を求める請願（請願第3号）討論要旨〉

賛成

フリーランスや零細事業者の増税につながるインボイス制度の中止を

インボイス制度は、2019年に消費税が10%に引き上げられた際、2023年10月から導入することに決定されました。

実施が迫る中、負担増の影響を受ける人たちの深刻さが浮き彫りになっています。コロナ禍や物価高で打撃を受けた人たちに追い打ちをかけることは許されません。インボイス

制度が導入された場合、シルバー人材センターなどでは仕入税額控除ができなくなることによる消費税負担増が経営をひっ迫します。多くの問題があるインボイス制度中止を求めるこの請願に賛成します。



無会派
太田 陽子 議員

反対

インボイス制度は消費税の透明性と公平性のうえで大事な制度

2019年10月の消費税増税に伴い軽減税率も同時に導入され、現在2種類の税率が存在しております。インボイス制度は、取引内容や適用税率、消費税額等を記載した請求書などを発行・保存していく制度です。

この制度が導入されなかった場合は、仕入と販売において不正を行うこともできるようになるため、こうした不正を防ぐためにも必要な制度です。消費税は国民の社会保障制度に充てられます。国民が安心して暮らせる将来に向け必要な制度と思い請願に反対します。



無会派
古沢 清志 議員

一般質問

Q.一般質問とはなんですか？

A.行政側から提案される議案の疑問点を問うのが「質疑」です。「一般質問」は、提案された議案ではなく、議員が行政側に現状や見通しを聞くことです。

今回の一般質問は6名の議員が10テーマについて行いました。そのなかからピックアップし、質問と答弁を要約して掲載します。

一般質問録画映像はこちら



6月8日



6月10日

社会	質問者	歴史・文化	質問者
公共交通サービス	伊藤	慈恩寺振興	P8 伊藤
環境	質問者	教育	質問者
脱炭素の取り組み	P9 安孫子	第2次寒河江市教育振興計画の進捗状況等	P7 太田(陽)
農業	質問者	地域の活性化と学校の存在の重要性	P7 太田(陽)
農業問題	P9 荒木	学校施設整備計画の見直し	P8 渡邊
経済	質問者	食料品高騰による学校給食への影響	後藤
ウィズコロナ下の経済対策	安孫子		
観光	質問者		
「ウィズ・コロナ」「ポスト・コロナ」時代の観光振興	P8 後藤		

市…市長答弁 区…教育長答弁



高松小学校の運動会

具体的施策を。 地域の活性化については、住民の皆さんが主役であります。皆さんの自主的な取り組みに対して総合的に支援し、市民主体のまちづくりを推進してまいります。

園いじめや不登校など、どのように対応しているか。学校の規模に関係ないのであれば、今後の具体的対応は。 園未然防止や早期発見等の研修で教職員の資質・能力の向上に取り組んでいます。今後とも学校規模によらず、子どもにとって安心して学べる環境を整えていきます。 園学校を維持できる地域づくり・公共施設の再編の考えは。 園それぞれの地域の個性を活用しながら、そこに住んでいる市民の皆さんがいきいきと明るく元気に、そして安心できる地域づくりを实践することが重要であると考えます。 園学校が無くなっても、地域を活性化できる

学校施設再編計画の説 明などに対し市民からは、 いじめや不登校、学校が無くなれば地域はどうなるのか等、不安の声が多くあり、その観点から。

教育振興計画を中心にしたまちづくり



太田陽子 議員



市民が納得いく学校整備計画変更を

渡邊賢一 議員



既成事実化といわれる市民説明会が、さくらんぼ収穫最盛期の夜間に小学校体育館で開催されているが、幼児児童の保護者はじめ市民から不評である。

岡市民の貴重な意見50件(48件反対意見)が全く計画に反映されなかった理由について伺う。岡ご意見の内容については、あり方検討委員会でも議論されており、その答申を尊重して策定した計画には、既に反映されているものご理解いただきたいと思います。

岡市民説明会参加者意見は、計画見直しに反映されるのか。

説明会でいただいたご意見については、内容をまとめ検討し、ホームページに掲載するとともに、新しい学校の整備に生かしてまいります。

岡中学校1校統廃合計画の問題点について専門家が指摘しているが、抜本的に計画変更すべきだ。



「学校再編を考える市民の会」主催の学習会に48名が参加

岡学校の運営には、保護者をはじめ地域住民の皆さんのご理解とご協力が不可欠です。今後説明会を開催し、ご納得いただけるよう丁寧に説明してまいります。



コロナ禍で一変した観光振興・施策

後藤健一郎 議員



感染者数が毎日報道されるが、国民は情報あまり左右されず、既に意識や生活ヘリスフが折り込まれた。今後は、コロナとの共生社会に合わせた、観光振興・施策が必要だ。

岡対策を継続しつつも、今年度後半は、イベントや観光PRに積極的に取り組むべきでは。

雨現時点では、感染防止対策を行いながら、今後、各イベントを実施していく予定であり、県内外の観光客の皆さんに寒河江を楽しんでいただきたいと考えております。

岡コロナ禍の今後を見据え、新たに「寒河江市観光振興計画」を策定すべきでは。

岡観光への関心が高まっていると認識しており、現在、持続可能で中長期的な観光施策や観光の将来像の指針となる「寒河江市観光振興計画」の策定に取り組んでいるところです。

岡大勢を占める「ネット検索」で店舗に足を運んでもらえるよう、指導・投資すべきでは。岡店舗や位置情報を無料で登録できるインターネットマップを活用した情報発信は、優良な手段だと考えています。今後、関係団体と連携しながら研修会等を実施し、観光振興に繋がっていきたくと考えています。



コロナ禍で、個人・家族での近距離の観光へ急速にシフト

岡インターネットマップを活用した情報発信は、優良な手段だと考えています。今後、関係団体と連携しながら研修会等を実施し、観光振興に繋がっていきたくと考えています。



さらなる慈恩寺振興のために

伊藤正彦 議員



慈恩寺テラス来館者数10万人達成、大河ドラマ「鎌倉殿の13人」に本市ゆかりの大江元公が登場。今こそ、タイムリーでスピード感のある振興策を打つ時ではないか。

岡慈恩寺テラスの来館者数の維持、史跡全体の来訪者を増やすための施策は。

岡本山慈恩寺や地元観光団体、指定管理者である市観光物産協会および市内外の観光施設等と強く連携した事業の展開が最も重要であると考えております。

岡大江元公ゆかりの地を活用した情報発信等による誘客のための計画、構想は。

岡大江公ゆかりの地を発信する映像制作や説明板の設置、NHK大河ドラマのコンテンツを活用した各種事業の展開など、情報発信と受入態勢の整備等を計画しております。

岡慈恩寺テラスにガイドを配置してはどうか。岡指定管理者である市観光物産協会やさくらんぼの里観光ボランティアガイドの会等と連携し、今秋、試験的にガイドを配置し、その効果や手法等について検討してまいります。



山門より下馬橋を望む (AR写真)

岡指定管理者である市観光物産協会やさくらんぼの里観光ボランティアガイドの会等と連携し、今秋、試験的にガイドを配置し、その効果や手法等について検討してまいります。



脱二酸化炭素に向けて

安孫子義徳 議員



今、地球環境は気温の過熱化によって気象変動が頻繁に引き起こされ、日本国内でも気象災害が深刻化している。

岡本市では3月に「ゼロカーボンシティ宣言」を行ったが脱炭素に向けての取り組みは、

再生可能エネルギー設備導入への支援や省エネルギー活動の啓発をはじめ、今年度は環境基本計画と市地球温暖化対策実行計画を見直し、新たな施策や指標を策定します。

脱炭素に向け市が率先してノーマイカーデーを実施しては、

現在、通勤距離に応じて家用車の利用を制限していますが、市がノーマイカーデーを設定することで、市民の皆さんへの啓発と排出削減に有効な手段であるため検討します。

二酸化炭素を排出しない移動手段として自転車購入に補助を。



自転車にやさしい街

自転車への利用転換を促進することは、排出削減の取り組みとなるので、これからも利用環境整備や啓発活動に取り組み、購入支援については先進事例などを参考に検討します。



農業問題

荒木春吉 議員



返礼品をさくらんぼとする本市のふるさと凍霜と降雪の影響等が甚大だった。また本県は東北管内一の新規就農者数を誇っている。彼等はコロナ禍で厳しい状況である。

返礼品をさくらんぼとする本市のふるさと納税の今夏の取り組みは、

昨年凍霜害による不作のためさくらんぼの確保に苦慮したことから、例年より少量の規格を多めに準備して、より多くの寄附希望者に対して提供できるようにしました。

本市内新規就農者の経営現況は、

個人経営の新規就農者は売り上げが少なく農地拡大や資金確保が難しいという状況ですが、アドバイザーの配置や研修会の開催等の支援もあり、おおむね順調と聞いております。本市内新規就農者への支援策は、



「新規就農者」は篤農家を目指す

新規就農者支援育成協議会が中心となり相談会の開催や情報交換・技術指導等、随時支援を行うほか、国、県および市の各種補助制度活用等、きめ細かい支援に努めてまいります。

さくらんぼ議会を開催し、寒河江のさくらんぼをPR

初夏は、寒河江市が「日本一さくらんぼの里」として最も賑わう時期にあたり、本議会でもこの6月定例会を「さくらんぼ議会」と銘打ち開催しました。

初日には、ミスさくらんぼと市のイメージキャラクターさくらんぼの妖精「チェリン」を議場に招いてさくらんぼのPRを行い、マスコミ関係者の取材を受けました。

市の象徴として市民に愛されている「さくらんぼ」を通して、寒河江市のさらなる魅力を全国はもとより、世界に向けて発信するとともに、新第6次寒河江市振興計画の将来都市像として掲げる「さくらんぼと笑顔がやかく安全・安心なまち寒河江」の実現に向け、議会として取り組んでおります。



議会基本条例の 達成状況を検証しました

寒河江市議会では、議会の果たすべき役割や責任を認識し市民の負託に応えるため、平成25年3月に「寒河江市議会基本条例」を制定しました。

制定後も「この条例の目的が達成されているかどうかを検証する」としており、4年毎に本条例の達成状況および今後の取り組みについて、議会改革・活性化検討委員会にて検証を行います。

その検証の結果と評価を取りまとめ、令和4年5月20日本市議会全員協議会において検証結果報告を行いました。（検証した全条項については、議会ホームページをご参照ください）



1 評価の結果（全47項目）

A：達成（おおむねその目的を達成したもの）	25項目
B：一部達成（一部その目的を達成したもの）	7項目
C：未達成（目的を達成できなかったもの）	0項目
一：対象外（検証の対象外）	15項目



2 評価後の取り組み（全47項目）

1：現行（条文に従い、これまでどおり取り組むとともに、向上に努める。）	25項目
2：検討（達成に向けて、新たな取り組みを検討する。）	7項目
3：改正（条文の改正を検討する。）	0項目
一：対象外（取り組みの対象外）	15項目

【 上記の検証結果を踏まえ、議会基本条例第23条第2項の規定に基づき適切な措置として、今後、次の事項を講じてまいります。】

1. 感染症対策およびデジタル社会を考慮した、新たな広報広聴活動や研修

【根拠条項】第4条第2号：市政全般について市民の意見、要望等を的確に把握するとともに、自己の資質を高める不断の研さんに努め、市民の代表としてふさわしい活動を行うこと。

2. 市民との意見交換、政策提案の拡大を図るための新たな方法

【根拠条項】第6条第5項：議会は、市民との意見交換の場を多様に設け、議会及び議員の政策立案能力を高めるとともに、政策提案の拡大を図るものとする。

3. 政策等の議案を積極的に提出できるような討議の充実

【根拠条項】第11条第3項：議員は、前2項による議員相互間の討議を深め、政策、条例、意見書等の議案を積極的に提出するよう努めるものとする。

4. 専門性と特性を活かした、より積極的な委員会運営

【根拠条項】第12条第1項：議会は、行政課題等に迅速かつ的確に対応するため、委員会の専門性と特性を活かした適切な運営に努めなければならない。

5. 情報技術の発達を踏まえた、政策形成及び立案能力の向上に資する図書及び資料の検討

【根拠条項】第16条第2項：議会は、議員の政策形成及び立案能力の向上を図るため、図書の充実に努めるものとする。

6. 市民の代表者として高い倫理性を自覚するためのさらなる取り組み

【根拠条項】第20条第2項：議員は、市民全体の代表者として高い倫理性を常に自覚するとともに、法令を遵守し、品位の保持に努めなければならない。

7. 議会基本条例の理念の周知徹底

【根拠条項】第21条第2項：議会は、議員にこの条例の理念を浸透させるため、一般選挙を経た任期開始後速やかに、この条例に関する研修を行わなければならない。

議 会 日 誌

寒河江市議会は、さまざまな分野について日々調査・研究を行っております。今回、特別委員会の設置、山形広域炊飯施設内覧会について報告します。



委員長 柏倉 信一
副委員長 後藤 健一郎
委員 太田 陽子
渡邊 賢一
阿部 清

市立病院のあり方検討のための特別委員会を設置
6月20日、市立病院検討特別委員会を設置しました。
今後、市立病院の将来を見据えた運営および医療体制のあるべき姿について、調査・研究を行ってまいります。

山形広域炊飯施設の内覧会に参加



3月28日、山形広域炊飯施設内覧会に参加しました。
施設は、山形市学校給食センターの隣接地に建設され、寒河江市を含む8市町へ学校給食の米飯提供等を行います。最新式の炊飯機械で洗米から炊き上げまで自動で行われ、異物混入などの心配はなくなりそうです。また、それぞれの市町ごと炊き分けができ、寒河江の子どもには寒河江産のご飯を提供します。
令和4年4月から稼働しており、各学校PTAなどの見学研修も可能です。安心、おいしいご飯の提供につながるよう、今後も見守りを継続していきます。

主な日程

- 5月
 - 13日 会派代表者会議
 - 17日 山形県議会視察団来寒
 - 20日 全員協議会、議員懇談会、森林・林業・林産業活性化推進寒河江市議会議員連盟役員会、同総会、スపోソ議員連盟役員会、同総会
 - 31日 議会運営委員会
- 6月
 - 3日 第2回定例会（20日）、総務産業常任委員会協議会、議会広報委員会
 - 8日 会派代表者会議
 - 10日 全員協議会
 - 13日 総務産業常任委員会協議会、厚生文教常任委員会協議会
 - 17日 議会運営委員会
 - 20日 議会運営委員会、市立病院検討特別委員会、議会改革・活性化検討委員会
 - 30日 議会広報委員会
- 7月
 - 7日 議会広報委員会
 - 8日 知事および西村山地域振興局長へ市重要事業要望書提出
 - 13日 議会運営委員会
 - 15日 総務産業常任委員会意見交換会
 - 19日 第2回臨時会、議員懇談会、議会改革・活性化検討委員会
- 8月
 - 2日 厚生文教常任委員会オンライン行政視察（4日）



議員の横顔

議員の人となりにもグッと迫る。もつと身近に、もつと親しみやすく。

問▼あなたの信条（モットー）はなんですか？



後藤健一郎
寒河江創生会

「花よりも花を咲かせる土になれ」。主役である市民が、住んで、働いて良かったと思えるステージを創りたい。



月光裕晶
無会派

過去を追ってほならない。未来を期待してほならない。今日、まさになすべきことを熱心に。仏教経典より



安孫子義徳
寒河江創生会

歴史ある寒河江市の良さを、次の世代にきちんと引き継いでいけるように活動することです。



鈴木みゆき
国民・立憲民主クラブ

有言実行又は不言実行を守る。言葉に責任を持ち、嘘のない正直な人でありたいと常に心がけている。



太田陽子
無会派

人は平等（へどこ）に生まれようと、誰から生まれようと、どんな障がいがあっても）と思えるよつな社会の実現。



國井輝明
無会派

仕事に責任を持ちしっかりと行動すること。市民の模範となる人間になること。こうした事を常に心がけている。



沖津一博
国民・立憲民主クラブ

市民の代表として、市井の声を行政に届け実現する。最上川水害から地域を守る。目に見える形で実績を残す。



阿部清
寒政クラブ

奉仕の心を忘れず、住みやすい「安全安心なまちづくり」に努力します。



太田芳彦
令和の会

「為せば成る」「成らぬは人の為さぬなりけり」を信条に議員活動にがんばります。



佐藤耕治
寒政クラブ

物事に対して、考え方を重視し、情熱をもって誠実に取り組むこと。不動心・温故知新



古沢清志
無会派

「小さな声を聴く力をモットーに、誰もが安心して暮らせる社会を目指します。」



渡邊賢一
国民・立憲民主クラブ

ともにつくろう！笑顔の花咲き、ひとのいのち・地域と大地が輝く温もりのまち寒河江



伊藤正彦
寒政クラブ

私の信条は「誠実」です。何事にも誠実に対応すれば、結果はどうあれ悔いは残りません。



木村寿太郎
寒河江創生会

長年、体育系で培った「負けん気」ねばり強さをモットーに、多くの事を貫いていく。



柏倉信一
令和の会

選挙の際頂戴した票の代弁者である事の重さを肝に銘じ、二元代表の責務を負っている。自覚を忘れない。



荒木春吉
令和の会

花蝶・風月と鳥獣虫魚を愛でる生活を送る。唄・本・猫ん仔好きの広報委員長が、全16市議の言動を市民に届ける。

より近くに。

時代に合わせた発信

市議会では、SNSによる情報発信を行っています。いいね！やフォロー、よろしくお願いします。



@sagae_gikai



@sagae_gikai



@sagae_gikai

○寒河江市議会広報委員会

委員長 荒木 春吉 太田 陽子 佐藤 耕治
副委員長 安孫子義徳 月光 裕晶 阿部 清
後藤健一郎 沖津 一博

令和4年第3回定例会（予定）

日	月	火	水	木	金	土
8/21	22	23	24 招集告示	25	26 一般質問 締切日	27
28	29 議会運営 委員会	30	31	9/1 本会議 (議案説明)	2 議案調査日	3
4	5 議案調査日	6 本会議 (一般質問)	7 議案調査日	8 本会議 (一般質問)	9 本会議(質疑) 決算特別委員会、予算 特別委員会、委員会、 分科会(総務産業)	10
11	12 委員会・分科会 (総務産業、厚生文教)	13 委員会・分科会 (総務産業、厚生文教)	14 委員会・分科会 (厚生文教)	15 事務処理日	16 事務処理日	17
18	19	20 事務処理日	21 事務処理日 議会運営委員会	22 決算特別委員会 予算特別委員会 本会議(採決)	23	24

■請願・陳情の締め切り

第3回定例会の請願・陳情は8月26日(金)正午までに議会事務局へご持参ください。

傍聴をご希望される皆様へ

開会時間は、いずれも午前9時30分の予定です。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点等から、日程が変更になる可能性や、傍聴をご遠慮いただく場合があります。詳細は議会事務局(☎85-1899)にお問い合わせください。

また、市議会ホームページでは、インターネットによる本会議等のライブ中継、録画映像の配信を行っていますので、ぜひご覧ください。



市議会
インターネット中継